

平成 26 年度 西和賀町 第 2 回 定期監査報告書
(平成 25 年度分事業)

平成 26 年 12 月

西和賀町監査委員

目 次	1
1 . 監査の対象	2
2 . 監査の方法	2
3 . 監査対象とした事業並びに日時と場所	2
別表1 監査対象とした事業、日時、場所、立ち会った職員	3
4 . 監査した監査委員	2
5 . 監査に立ち会った職員	2
別表1 監査対象とした事業、日時、場所、立ち会った職員	3
6 . 監査の結果	2
7 . 全体的な指摘事項及び意見	4
8 . 事業別の指摘事項及び意見	5
① 火葬場用地造成工事	5
② 廃棄物収集運搬車購入(塵芥車:湯田地区)	6
③ 安心生活創造事業委託料	7-8
④ 社会福祉施設等整備費補助金	9
⑤ 湯之沢 ゆう林館施設管理料	10
⑥ 総合花卉産地づくり推進事業	11
⑦ 沢内地区堆肥センター攪拌機設置工事	12-13
⑧ 畜産等廃棄物処理事業費補助金	14
⑨ 農地・水保全管理支払交付金(復旧活動支援交付金)	15
⑩ 平成25年度岩手県立西和賀高校教育振興会事業費補助金	16
⑪ 平成25年度西和賀町湯本屋内温泉プール指定管理料	17

1 監査の対象

今回は、平成 25 年度に実施した備品購入、請負工事、補助事業並びに委託事業など、その事業金額が 1 件 200 万円以上となる案件を対象とした。また、監査の効率性を高めるために、今回は沢内庁舎に属する課や室のみを対象とした。

なお、さきの平成 26 年 7 月に定期監査を湯田庁舎の課や室を対象とし実施した。

2 監査の方法

監査を始める前に、監査委員事務局が本町財務システムから 1 件 200 万円以上の案件を抽出した。これは、限られた日数と監査に立ち会う職員の日常業務に支障をきたさないようにするためである。また、該当する案件から例月出納検査なども参考にして 11 事業を抽出した。

事務手続きや契約事務などの関係書類を確認し、関係する職員から事情聴取を行うとともに、このうち 1 事業は現地調査を行い慎重に監査した。

3 監査対象とした事業並びに日時と場所

別表のとおり

4 監査した委員

米澤卓生・早川久衛

5 監査に立ち会った職員

別表のとおり

6 監査の結果

監査対象とした事業は、その目的に沿って適正に執行されており、おおむね良好と認められた。

しかし、一部の事務に関しては改善及び検討を要する事項が見受けられたため、該当した事業には指摘しているほか、西和賀町の財政の合理化に資する観点から意見を述べるので業務の参考にされたい。

監査対象とした事業、日時、場所、立ち会った職員

【別表 1】

監査対象とした事業、日時、場所、立ち会った職員

◆1日目 平成26年11月10日(月)【書類監査】

場所	監査時間			担当課	資料番号	対象案件	立ち会った職員
沢内庁舎 (3階 議員会議室)	9:30	～	10:00	農林課	⑤	湯之沢 ゆう林館施設管理料	農林課長 泉川道浩 主査 高橋和哉
	10:00	～	10:30		⑥	総合花卉産地づくり推進事業費	農林課長 泉川道浩 農政推進GL 宇都宮清美
	10:30	～	11:00		⑦	沢内地区堆肥センター攪拌機設置工事	農林課長 泉川道浩 主査 高橋和哉
	11:00	～	11:30		⑧	畜産等廃棄物処理事業費補助金	
	11:30	～	12:00		⑨	農地・水保全管理支払交付金 (復旧活動支援交付金)	
	昼食						
	13:00	～	13:40	学務課	⑩	平成25年度西和賀高等学校教育 振興会事業費補助金	学務課長 内記博悦 学務GL 柳沢里美 主任 小田島満也
	13:40	～	14:30		⑪	平成25年度西和賀町湯本 屋内温泉プール指定管理料	
	14:30	～	15:10	保健福祉課	③	安心生活創造事業委託料	保健福祉課長 刈田哲彦
	15:10	～	16:00		④	社会福祉施設等整備費補助金	保健福祉課長 刈田哲彦 主任 新田賢一

◆2日目 平成26年11月11日(火)【午前:書類監査・午後:現場監査】

平成26年11月11日(火)【午前:青根地区・午後:枕巻地区】

場所	監査時間			担当課	資料番号	対象案件	立ち会った職員
沢内庁舎 (3階 議員会議室)	10:00	～	10:40	町民課	②	廃棄物収集運搬車購入	町民課長 高鷹 仁 町民生活GL 高橋茂和
	10:40	～	11:15		①	火葬場建設用地造成等工事	町民課長 高鷹 仁
	昼食						
	13:00	～	14:30	農林課	⑦	沢内地区堆肥センター攪拌機設置工事 【現場監査】	主査 高橋和哉
	15:10	～	15:40	監査委員	合議		監査委員事務局 書記 加藤信彦

※表中の資料番号が番号順になっていないのは、当日になり急遽日程変更が生じたためです。

※表中の GL とはグループリーダーの意味です。

※監査委員事務局 書記 加藤信彦はすべての監査に同席しています。

全体的な指摘事項及び意見

◆補助金の使用用途や実績の把握につとめること

諸団体への補助金交付にかかる一連の業務は適正であったが、実績の裏付けとなる諸団体の収支内訳や業務報告記録を確認していない部署が見受けられた。実績を示す書類が整っていないものもある。書類が整っていても、具体的に「いつ・誰が・何を・どうしたのか」を確認することに支障がある。実績を表すものがないとすれば、その実績が本当か否かの判断がしがたい。

補助金の交付は、各種補助金交付関係法令や西和賀町補助金交付規則（平成 17 年規則第 60 号。以下「補助金交付規則」という）に基づくものでなければならない。補助金交付規則第 11 条から第 15 条に定めることに準じて執行しているかどうかは、前述した日誌や業務報告記録などによるところが大きいと考える。

また、本監査を実施するにあたり、事前に提出された調書でも指導実施の有無が空白であった。指導をするしないによって、補助の効果に大きく影響する場合も考えられる。また、無駄のない有意義な事業展開が期待できるとともに確実な事務執行にもつながるとともに、交付先の各種法令に沿った適正な行動ができると考えられる。

今後は補助事業の精査や検収に留まらず、適正な事業執行のための指導にも十分留意すること。また、指導する中で、担当者や担当課で不明なところがあるときや、昨今の時局・報道から得られる情報を加味し、事例が発生していないか、該当しないか考慮したのち、改善措置や対応のしかたを多方面から助言を受けながら指導するようお願いしたい。また、補助金交付後の実績は全ての者に効果がわかるような工夫が必要と考える。効果が見えないのであれば、補助の意味はなくなる。

事業ごとの指摘事項及び意見

事業名	① 火葬場建設用地造成等工事
担当課	町民課
受注者	有限会社高橋重機（西和賀町）
契約額	3035万8800円
事業の内容	昭和 38 年に川尻地区に建設し、以降各箇所を修繕し使用してきたが、施設の老朽化や施設設備の不自由さを解消するなどから弁天地区に新築し運営する。25 年度は施設建設のための用地造成工事を行った。 【入札方法】 町内 10 社による指名競争入札 【工 期】 平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 7 月 31 日まで 【工事内容】 土工一式、側溝設置（延長は 246.4m）、駐車場用地路盤工（202.5m）、道路改良（延長 202.5m（平均幅員 5 m）） 道路側溝（延長 197m）、水道管理設 102.6m（道路から施設まで PP φ 50、室内は PP φ 25 を配置する）
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	② 廃棄物収集運搬車購入（塵芥車：湯田地区巡回用）
担当課	町民課
受注者	岩手日野自動車株式会社花北営業所（北上市）
契約額	1 2 1 8 万円
事業の内容	湯田地域のごみ収集を行っている車両は購入してから 11 年以上経過し、車両自体の老朽化が激しく修理等が頻繁になったことから車両を更新し、ごみ収集業務の安定化を図る。 【導入要件】 厳冬期でも滞ることなく、ごみ収集が可能なこと。 【車両諸元】 日野レンジャー低床 4WD 架装は新明和製回転押込式 荷箱容積（9.5 m³）・ホッパー容積（0.46 m³） 【入札方法】 町外 2 社による指名競争入札 【補足事項】 車両管理は湯田地区一般廃棄物収集運搬先である加藤興業が行っている。
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	③ 安心安全生活創造事業
担当課	保健福祉課
委託先	社会福祉法人西和賀町社会福祉協議会（西和賀町）
委託料	776万5095円
事業の内容	●モデル事業の概要 国が、人口規模や地域環境によって必要とするサービスが違うことから全国一律の事業では難しくなってきたため、全国バラバラな市町村でモデル事業を実施してもらい、その内容を検証することで、国として新たな仕組みを提供出来ればと考え、平成21年度から5年間（当初3年間の事業であったが継続して2年間の事業実施が認められた）のモデル事業で実施した。3つの原則について検討することが条件とされた。結果は問わない（成果が無くても良い）ことで実施された補助率10/10の事業です。予算は年間1,000万円程度で使い方は制約しないが、協議した歳出項目で実施することと、委託先で消費税負担が発生しても補助対象にならない。 【3原則】 ・孤立している高齢者に対して地域との接点をつくるサービス ・エリアを決めてエリア内の単身者全員に何らかのコンタクト ・サービス提供のため、税金、補助金、利用料以外の自主財源の確保 平成21年度から23年度までモデル地区を選定しての懇談会や買い物支援について事業実施した。24年度において買い物支援の継続のほか見守りに対応したシステム導入について協議したところ実施が可能となったことから、24年度25年度の2年間実施、併せて5年間の事業として実施した。 ●社会福祉協議会に委託する必要性と期待する成果 前期3年間は買い物支援について新たな実証を実施し、宅配による買い物支援は、被災地支援策としての役割も果たせた。 後期2年間は見守りについて、人感センサーを取り入れた絆 - ONE システムにより、遠くにいる子どもたちでも携帯等で動いていることを確認できるシステムを導入し実証した。町で導入している緊急通報シス

	テム、岩手県立大学で開発したお元気見守りシステムが導入されているが、今回導入した絆 - ONEは、遠くにいる子どもたちでも携帯等で動いていることを確認できるシステムになっているほか、発生するコストについても子どもたちに負担していただくことにより、親を見守っているという意識の醸成を期待している。
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	④ 社会福祉施設等整備費補助金 (共同生活介護事業所：笑く和くハウス)
担当課	保健福祉課
補助金交付先	社会福祉法人潤沢会（西和賀町）
補助額	800 万円
事業の内容	この補助事業は、一人暮らしの高齢者や障がい者が一人での生活に支障がある場合に、見守りを受けながら居住できる場所を確保したいことから、国の補助制度を活用して施設整備を行う場合に補助のかさ上げを行い、整備を推進する。 今回の補助の内容は、社会福祉法人潤沢会が整備する共同生活介護（ケアホーム）の整備に補助したもので、整備により、見守りを受けながら安心して生活したいと希望する待機者の解消が図られ、福祉の向上につながる。 【施設概要】 長期入所利用：6 戸 短期入所利用：2 戸
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	⑤ 平成 25 年度 湯之沢 ゆう林館 指定管理者事業
担当課	農林課
委託先	株式会社西和賀産業公社（西和賀町）
補助額	1305 万 8000 円
事業の内容	株式会社西和賀産業公社と管理業務の協定を締結し、西和賀町湯之沢区内にある「ゆう林館」の運営をする。 町の施設を西和賀産業公社に管理委託することで、町直営よりも民間の視点による細かなサービスの提供が期待できるものである。 なお、協定の終了期限は平成 27 年 3 月 31 日まで。 1.名 称 西和賀町森林体験交流センター「ゆう林館」 2.設 置 平成 12 年 12 月 3.施設内容 森林体験交流促進室、林業体験室、男女各浴室 * 林業従事者等及び都市住民との交流の場としての施設と機会を提供し、健康の増進と生活文化の向上に資するために設置した施設。
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	全体指摘のとおり

事業名	⑥ 総合花卉産地づくり推進事業
担当課	農林課
補助金交付先	花巻農業協同組合（花巻市）
補助額	784 万 3596 円
事業の内容	主力作物である下記の生産拡大に資する対策を行い、責任産地としての地位基盤の強化を図るとともに、農業所得の向上による地域活性化を目指すため、苗や球根の購入費を助成する。特に花卉の独自品種に重点を置き、事業実施する。
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	⑦ 沢内地区堆肥センター攪拌機設置工事
担当課	農林課
契約先	日環エンジニアリング（宮城県大崎市）
工事請負費 支出額	3255 万円 { うち 3210 万は辺地対策事業債が含まれている。 }
事業の内容	家畜糞尿等の適正処理と、良質な堆肥を生産し地域に還元することにより、地域資源循環型の土づくりを図る。 貝沢地区においては、家畜糞尿を沢内地区堆肥センターで処理しているが、堆肥処理に必要な攪拌設備の更新を図る。 1. 攪拌機設置 直線式攪拌機(W8.0 H1.7) 1 台 2. 攪拌機下台基礎 攪拌機走行下台(走路) 50m
事務事業の改善 指摘事項	特になし  沢内堆肥センター攪拌機の説明を受ける米澤、早川両監査委員
事務事業への 意見	事業費が大きく、また、運営の効果に期待がかかると推測する。攪拌機の整備点検を怠ることなく、維持管理を徹底すること。稼働状況や稼働率を確認すること。

沢内地区堆肥センター攪拌機設置 現地監査のようす

攪拌機稼働のしくみの説明を受ける米澤・早川両監査委員
(説明者
農林課 高橋和哉主査)



攪拌機導入後に処理された堆肥（奥の土状のもの）



実際に動作させて、稼働の状況を確認する米澤・早川両監査委員
(説明者
農林課 高橋和哉主査)



事業名	⑧ 畜産等廃棄物処理事業費補助金
担当課	農林課
補助金交付先	株式会社山の幸王国（西和賀町）
補助金交付額	1800 万円
事業の内容	畜産農家から排出される牛糞を適正に処理するとともに堆肥化し、農家等へ還元することにより有機農業の確立と循環型農業を推進するため、（株）山の幸王国に補助金を交付する。 交付先の事業内容は、家畜糞尿の処理、耕種農家への良質堆肥販売及び堆肥散布作業の実施や西和賀大豆・そばにかかる作業受託である。 【平成 25 年度実績】 家畜糞尿受入れ 3,709 t、堆肥生産量 2,519t、堆肥販売額 10,018 千円（堆肥販売量 1,058 t）大豆等作業委託（5,341 千円） 【農林課から交付先への指導】 エコハーズシステムの機械故障が多くなっている。 機械の修繕に多額の経費を要することから、堆肥製造における安価な代替機械の導入検討を指示している。
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	⑨ 農地水保全管理支払交付金
担当課	農林課
交付先	岩手県農地・水・環境保全向上対策地域協議会（盛岡市）
支出額	1467 万 1140 円
事業の内容	農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して支援するものであり、地域を持続的に発展させるため、協議会からの交付金により、集落自身が水路の整備や泥上げなどを行う。 町は、協議会へ交付金の納付等のみであり、集落へは協議会から直接交付される。 【平成 25 年度運営地区（予定）】 復旧活動：26 地区、共同活動：2 地区 復旧活動：4,400/10 a、共同活動 2,200/10 a 【平成 25 年度実績】 29 地区実施（うち新規 3 地区） 向上活動 29 地区 取組面積 128,049 a 交付金額 56,341,560 円 共同活動 2 地区 取組面積 10,650 a 交付金額 2,343,000 円 合計 58,684,560 円 町負担分 14,671,140 円集落の計画作成等、事務の指導、事業の進め方の指導
事務事業の改善 指摘事項	特になし
事務事業への 意見	特になし

事業名	⑩ 平成 25 年度岩手県立西和賀高校教育振興会事業費補助金
担当課	西和賀町教育員会学務課
交付先	岩手県立西和賀高等学校教育振興会（西和賀町）
工事請負費 支出額	400 万円
事業の内容	県内唯一の県立高校である西和賀高校の教育振興と生徒確保に向け、教育振興会の活動費を支援する。西和賀高校が廃止になれば教育だけでなく、地域経済や人口減少など町に与える影響は大きい。この補助金を活用し、学力向上に向けた課外授業やセミナー等の実施や特色ある教育活動などの実施により魅力化が図られ、また、部活動備品や遠征費等の支援により部活動の充実、保護者負担の軽減が図られ、西和賀高校を選択する生徒の確保が期待される。 【実績】 学力向上推進（課外補助等）、スクールカウンセラーの配置（19 回）、英語力向上（講師 9 回）、学校行事等補助などにより、教育活動の充実が図られた。また、郷土学習やスノーバスターズなどのボランティア活動にも積極的に取り組み、西和賀を愛する特徴的な事業の充実も図られた。その他、部活動に係る消耗品の購入や視聴覚室の整備を図ることができた。
事務事業の改善 指摘事項	全体指摘のとおり
事務事業への 意見	特になし

事業名	⑪ 平成 25 年度西和賀町湯本屋内温泉プール指定管理料			
担当課	学務課			
契約先	西和賀町水泳協会（西和賀町）			
工事請負費 支出額	1559 万 9000 円			
事業の内容	平成 24 年より指定管理を受け運営を行っている。当初、利用者数、利用料の落ち込みが見られたが、自主事業を行うことにより回復傾向にある。現在は職員 3 名体制で運営や水泳指導（小学校等）を行っているが、日本体育協会公認水泳指導員資格を有している職員が 2 名であることから、外部から 1 名の指導者に依頼し指導を行っている。 本課から指定管理者へは、水中で行う事業が大部分を占めていることから、安全対策に怠りが無いよう指導している。また、保健福祉課や観光商工課とタイアップした事業計画を立案できるよう情報提供等を行っている。 【施設概要】 ・昭和 59 年 1 月建設・敷地面積 1,841.19 m² 延床面積 1,903.10 m² ・鉄筋コンクリート造 2 階建て・メインプール 25m×6 コース 325 m² ・サブプール 60.6 m²・ギャラリー 18.0 m²・事務室 25 m²・男女更衣室各 1 【利用状況】			
	年 度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
	利用日数	2 9 2 日	2 7 3 日	3 1 2 日
	利用人数	8 5 1 0 人	8 2 3 6 人	8 9 1 8 人
事務事業の改善 指摘事項	特になし			
事務事業への 意見	特になし			